



## 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年5月9日

上場会社名 株式会社 平賀 上場取引所 東  
 コード番号 7863 URL <https://www.pp-hiraga.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中前 圭司  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役後方部門管掌 (氏名) 上出 真太郎 TEL (03) 3991-4541  
 定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月27日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期の業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

## (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	9,792	△1.6	365	△26.1	437	△22.5	311	△44.8
2024年3月期	9,954	10.5	494	7.7	565	8.0	565	42.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	108.37	—	7.5	5.8	3.7
2024年3月期	195.92	—	15.1	7.8	5.0

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	7,200	4,142	57.5	1,440.96
2024年3月期	7,984	4,138	51.8	1,436.46

(参考) 自己資本 2025年3月期 4,142百万円 2024年3月期 4,138百万円

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	548	△532	△205	2,256
2024年3月期	600	△343	△126	2,446

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	00.00	—	40.00	40.00	115	20.4	3.1
2025年3月期	—	00.00	—	40.00	40.00	114	36.9	2.8
2026年3月期(予想)	—	00.00	—	40.00	40.00		34.9	

## 3. 2026年3月期の業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,000	3.0	190	△22.2	230	△18.0	160	△16.1	55.59
通期	10,400	6.2	400	9.5	470	7.3	330	5.8	114.66

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	4,015,585株	2024年3月期	4,015,585株
② 期末自己株式数	2025年3月期	1,140,615株	2024年3月期	1,134,381株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	2,878,062株	2024年3月期	2,884,159株

(注) 1株当たり当期純利益の算定の基礎となる株式数については、11ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料（決算説明資料）の入手方法)

決算補足説明資料（決算説明資料）は、2025年5月9日（金）に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国の経済は、所得環境の改善により緩やかに回復基調を示す一方で、株価・為替の急変や、米国の関税政策、中東地域での紛争など、地政学的リスクの高まりが懸念され、先行きが不透明な状況が続いています。

当社の主要顧客である小売業界では、インバウンド需要拡大の一方で、仕入れ価格の高騰や労働力不足が経営を圧迫しています。また、実質賃金の伸び悩みにより、子育て世代を中心に生活防衛意識が高まる反面、高付加価値商品やサービスへの支出が見られるなど、消費の二極化が顕在化しています。

当社の事業領域である販促業界では、デジタル化とコスト意識の高まりを背景に、販促費・広告費の見直しが進んでいます。また、印刷業界においては紙媒体の需要減少と原材料高騰が課題を深刻化させています。

当社はこのような状況のもと、Vision2030「販促のあらゆる不満や不便、不足を解消し、小売の課題解決が日本一得意な会社へ」の実現に向けたステップとなる中期経営計画SPX2027(2025年3月期～2027年3月期)を策定しました。この計画では、当社の強みである小売への深い知見、顧客と共に進む伴走力、具体的な成果を出す実行力を基に、質と量の両面で成長を図り、企業価値を高めていくことで、持続的な成長を目指しています。

その様な背景の中、営業面では、一部既存顧客において建築コストの増加から新店改装計画が縮小して受注減となりました。一方、小売のお客様の課題解決を推進することで、次年度に計上できる複数の新規大型受注を獲得することに成功しました。それらの受注の多くは、当社独自の業務改善システムも導入する計画であり、今後の受注開始に備え、お客様側の改善のみならず、社内の生産性改善に繋がる体制を構築しています。また、新サービスである、デジタル技術を活用した店舗のポテンシャル分析、付加価値を訴求するプロモーション提案、当社で開発したデジタルチラシ「買適ミッケ!」の反響も大きく、試験導入頂いたお客様が本格導入へと進み始めています。今後は、上記受注により積み上がっていく売上を最大化すると共に、各サービスの質を高めながら規模を拡大し、確実に受注に繋がる施策を推し進めてまいります。

生産面においては、新規投資による生産性改善と、営業と生産の組織を横断した連携強化により、内製化が促進され、年間印刷枚数が埼玉工場・和歌山工場共に過去最高を記録し投資コストを吸収できました。但し、用紙価格の高騰により、低価格であるが印刷時に高コストで非効率な更紙の受注が増えたことで利益が圧迫され、更なる生産性改善と適正な価格転嫁が課題として残ります。

人事面では、従業員のエンゲージメント向上を目的として、組織の状況を測定・改善するためのサービスを導入しました。これにより、従業員がやりがいを感じ、積極的に業務に取り組むことで、会社全体の生産性や業績の向上に繋がるよう進めています。また、採用面では、業容の変化に伴い積極的な採用活動を行い、優秀な人材の確保と、組織力の強化を図っています。

以上の結果から、当事業年度の業績は、売上高は97億92百万円(前期比1.6%減)、経費面では人事施策による販管費や新規投資による償却費などが増加したこと、並びに新規受注の事前コストが発生した影響もあり、営業利益は3億65百万円(前期比26.1%減)、経常利益は4億37百万円(前期比22.5%減)、当期純利益は3億11百万円(前期比44.8%減)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (流動資産)

当事業年度末における流動資産の残高は、39億81百万円(前事業年度末は44億29百万円)となり、4億47百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、前事業年度末と比べ現金及び預金が1億90百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が2億4百万円、未収入金が93百万円減少したことによるものであります。

#### (固定資産)

当事業年度末における固定資産の残高は、32億18百万円(前事業年度末は35億55百万円)となり、3億36百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、前事業年度末と比べ繰延税金資産が72百万円増加したものの、有形固定資産が1億37百万円、投資有価証券が2億56百万円減少したことによるものであります。

#### (流動負債)

当事業年度末における流動負債の残高は、23億34百万円(前事業年度末は30億72百万円)となり、7億38百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、前事業年度末と比べ未払消費税等が63百万円増加したものの、買掛金が86百万円、電子記録債務が1億7百万円、短期借入金が50百万円、未払金が4億15百万円、未払費用が30百万円、未払法人税等が74百万円、賞与引当金が36百万円減少したことによるものであります。

#### (固定負債)

当事業年度末における固定負債の残高は、7億23百万円(前事業年度末は7億73百万円)となり、50百万

円減少いたしました。その主な要因といたしましては、前事業年度末と比べ長期借入金が40百万円、退職給付引当金が9百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当事業年度末における純資産の残高は、41億42百万円(前事業年度末は41億38百万円)となり、3百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、その他有価証券評価差額金が1億90百万円減少したものの、繰越利益剰余金が1億96百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は22億56百万円となり、前事業年度末に比べ1億90百万円減少いたしました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は5億48百万円の収入(前年同期は6億円の収入)となりました。主な増加要因は、税引前当期純利益が4億37百万円、減価償却費が2億96百万円、売上債権の減少額が2億4百万円、その他に含まれている流動資産の減少額が1億円であり、主な減少要因は、仕入債務の減少額が1億94百万円、その他に含まれている流動負債の減少額が7百万円、賞与引当金の減少額が36百万円、退職給付引当金の減少額が9百万円、棚卸資産の増加額が41百万円、法人税等の支払額が1億92百万円生じたことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は5億32百万円(前年同期は3億43百万円の使用)となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出が5億22百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、2億5百万円(前年同期は1億26百万円の使用)となりました。これは主に配当金の支払額が1億15百万円、短期借入金の返済による支出が50百万円、長期借入金の返済による支出が40百万円あったことによるものであります。

以上の結果、当事業年度末における現金及び現金同等物の残高は、22億56百万円となりました。

(4) 今後の見通し

経済環境は、国際情勢の不安定さや、為替影響による原材料価格の高騰など、より厳しい状況が続いています。

そのような状況の中、当社は小売に特化したコンサルティングや顧客へのコスト改善提案により売上高は伸長するものの、利益については人的投資や業務改革に繋がる設備投資を継続することにより、前年同水準を見込んでいます。

以上を踏まえ、翌事業年度の業績見通しとしましては、売上高104億円、営業利益4億円、経常利益4億70百万円、当期純利益3億30百万円を見込んでいます。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点において入手可能な情報に基づいて判断したものであり、今後の様々な要因により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の業務は、現在ほぼ日本国内に限定されており、海外での活動がないことから、当面は日本基準を採用することとしております。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,446,203	2,256,130
受取手形、売掛金及び契約資産	1,430,192	1,225,278
電子記録債権	49,441	53,021
商品及び製品	35,574	48,219
仕掛品	91,442	109,817
原材料及び貯蔵品	98,914	109,384
前払費用	49,521	44,188
未収入金	228,351	135,073
その他	1,280	2,303
貸倒引当金	△1,609	△1,609
流動資産合計	4,429,313	3,981,806
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,293,790	1,320,659
減価償却累計額	△965,170	△989,873
建物(純額)	328,620	330,785
構築物	70,226	69,993
減価償却累計額	△65,750	△65,921
構築物(純額)	4,475	4,072
機械及び装置	1,712,867	1,713,677
減価償却累計額	△884,415	△1,020,967
機械及び装置(純額)	828,452	692,709
車両運搬具	5,753	5,753
減価償却累計額	△4,499	△5,217
車両運搬具(純額)	1,253	535
工具、器具及び備品	144,391	156,964
減価償却累計額	△91,755	△107,003
工具、器具及び備品(純額)	52,636	49,961
土地	598,088	598,088
有形固定資産合計	1,813,525	1,676,152
無形固定資産		
ソフトウェア	158,514	163,301
無形固定資産合計	158,514	163,301
投資その他の資産		
投資有価証券	944,313	687,355
破産更生債権等	4,905	4,905
長期前払費用	8,497	6,334
繰延税金資産	8,320	81,145
投資不動産	637,699	637,699
減価償却累計額	△37,119	△53,617
投資不動産(純額)	600,580	584,082
その他	21,274	20,028

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
貸倒引当金	△4,905	△4,905
投資その他の資産合計	1,582,985	1,378,946
固定資産合計	3,555,025	3,218,399
資産合計	7,984,339	7,200,206
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	828,526	742,169
電子記録債務	793,374	685,432
短期借入金	450,000	400,000
一年内返済予定長期借入金	40,512	40,512
未払金	492,613	77,305
未払費用	89,537	59,084
未払法人税等	115,821	41,418
未払消費税等	22,169	85,718
前受金	8,781	11,878
預り金	29,189	30,372
役員賞与引当金	22,736	16,218
賞与引当金	177,306	140,439
その他	1,767	3,777
流動負債合計	3,072,334	2,334,325
固定負債		
長期借入金	192,440	151,928
長期預り金	9,510	9,510
長期未払金	1,890	-
再評価に係る繰延税金負債	70,154	72,216
退職給付引当金	499,269	489,499
固定負債合計	773,265	723,154
負債合計	3,845,599	3,057,480
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	434,319	434,319
資本剰余金		
資本準備金	110,000	110,000
その他資本剰余金	305,947	305,947
資本剰余金合計	415,947	415,947
利益剰余金		
その他利益剰余金		
別途積立金	760,000	760,000
繰越利益剰余金	2,659,975	2,856,614
利益剰余金合計	3,419,975	3,616,614
自己株式	△570,579	△570,579
株主資本合計	3,699,663	3,896,302
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	537,091	346,500
土地再評価差額金	△98,014	△100,076
評価・換算差額等合計	439,076	246,423
純資産合計	4,138,739	4,142,726
負債純資産合計	7,984,339	7,200,206

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	9,954,938	9,792,084
売上原価		
製品期首棚卸高	37,905	35,574
当期製品製造原価	7,867,949	7,874,394
合計	7,905,855	7,909,969
製品期末棚卸高	35,574	48,219
製品売上原価	7,870,280	7,861,749
売上原価	7,870,280	7,861,749
売上総利益	2,084,657	1,930,334
販売費及び一般管理費		
販売促進費	128,167	106,083
荷造運搬費	217,423	227,115
役員報酬	77,400	71,750
給料及び手当	551,832	573,496
役員賞与引当金繰入額	20,842	14,109
賞与引当金繰入額	70,126	54,046
退職給付費用	12,135	12,420
福利厚生費	110,754	100,951
旅費及び交通費	42,736	44,934
交際費	8,897	8,576
減価償却費	45,565	42,779
賃借料	24,022	19,969
支払手数料	156,832	185,130
その他	123,555	103,683
販売費及び一般管理費合計	1,590,290	1,565,045
営業利益	494,367	365,288
営業外収益		
受取利息	0	3
受取配当金	18,419	18,882
受取家賃	10,432	10,380
作業くず売却益	18,049	19,846
不動産賃貸収入	42,000	42,000
その他	9,304	9,716
営業外収益合計	98,206	100,828



(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業外費用		
支払利息	5,587	5,970
不動産賃貸原価	19,868	20,137
その他	1,831	2,029
営業外費用合計	27,287	28,137
経常利益	565,286	437,979
特別利益		
投資有価証券売却益	39,181	-
特別利益合計	39,181	-
特別損失		
固定資産売却損	2	-
固定資産除却損	5,672	238
特別損失合計	5,675	238
税引前当期純利益	598,792	437,740
法人税、住民税及び事業税	177,046	120,800
法人税等調整額	△143,304	5,053
法人税等合計	33,741	125,853
当期純利益	565,051	311,887

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金		利益剰余金合計
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	434,319	110,000	305,947	415,947	760,000	2,181,576	2,941,576
当期変動額							
剰余金の配当						△86,652	△86,652
当期純利益						565,051	565,051
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	478,398	478,398
当期末残高	434,319	110,000	305,947	415,947	760,000	2,659,975	3,419,975

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△570,541	3,221,303	246,590	△98,014	148,575	3,369,878
当期変動額						
剰余金の配当		△86,652				△86,652
当期純利益		565,051				565,051
自己株式の取得	△38	△38				△38
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			290,500		290,500	290,500
当期変動額合計	△38	478,360	290,500	—	290,500	768,861
当期末残高	△570,579	3,699,663	537,091	△98,014	439,076	4,138,739

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	434,319	110,000	305,947	415,947	760,000	2,659,975	3,419,975
当期変動額							
剰余金の配当						△115,248	△115,248
当期純利益						311,887	311,887
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	196,639	196,639
当期末残高	434,319	110,000	305,947	415,947	760,000	2,856,614	3,616,614

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△570,579	3,699,663	537,091	△98,014	439,076	4,138,739
当期変動額						
剰余金の配当		△115,248				△115,248
当期純利益		311,887				311,887
自己株式の取得						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△190,590	△2,062	△192,652	△192,652
当期変動額合計	—	196,639	△190,590	△2,062	△192,652	3,986
当期末残高	△570,579	3,896,302	346,500	△100,076	246,423	4,142,726

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	598,792	437,740
減価償却費	202,578	296,866
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	1,628	△6,518
賞与引当金の増減額(△は減少)	10,979	△36,866
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△12,912	△9,770
受取利息及び受取配当金	△18,419	△18,885
支払利息	5,587	5,970
投資有価証券売却益	△39,181	-
有形固定資産除却損	5,675	238
売上債権の増減額(△は増加)	△237,689	204,432
棚卸資産の増減額(△は増加)	3,382	△41,489
仕入債務の増減額(△は減少)	231,943	△194,298
その他	△28,435	90,334
小計	723,930	727,754
利息及び配当金の受取額	15,593	18,885
利息の支払額	△5,379	△5,999
法人税等の支払額	△134,030	△192,138
営業活動によるキャッシュ・フロー	600,113	548,502
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△383,578	△522,592
有形固定資産の売却による収入	12	-
投資有価証券の取得による支出	△11,217	△11,511
投資有価証券の売却による収入	50,379	-
敷金及び保証金の回収による収入	1,354	1,256
投資活動によるキャッシュ・フロー	△343,050	△532,847
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	△50,000
長期借入金の返済による支出	△40,512	△40,512
配当金の支払額	△85,620	△115,216
自己株式の取得による支出	△38	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△126,171	△205,728
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	130,892	△190,073
現金及び現金同等物の期首残高	2,315,311	2,446,203
現金及び現金同等物の期末残高	2,446,203	2,256,130

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

当社の報告セグメントは単一であるため、報告セグメントの記載を省略しております。

(1株当たり情報)

項目	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,440円96銭
1株当たり当期純利益金額	108円37銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎

項目	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
損益計算書上の当期純利益(千円)	311,887
普通株主に帰属しない金額(千円)	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	311,887
普通株式の期中平均株式数(株)	2,878,062

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

以 上